

## 飼育員の予防管理と生き物の飼育管理を両立しています カリフォルニアアシカの赤ちゃんが生まれました！

大阪市港区の海遊館では、2020年6月24日（水）に、「モンタレー湾」水槽内でカリフォルニアアシカの赤ちゃんが誕生しました。母子ともに元気で、一般公開中の「モンタレー湾」では、時間や場所によってほほえましい子育ての様子や愛くるしい赤ちゃんの姿がご覧いただけます。

海遊館で誕生したカリフォルニアアシカの赤ちゃんは、今回で16頭目です。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、飼育員たちは勤務日数や時間などを制限しながら予防管理に努めており、普段とは異なる環境のなか、今まで以上にチーム一丸となって生き物の飼育管理に励んでいます。

2020年6月23日（火）午前より、出産の兆候を確認し、直後から飼育員が24時間体制による観察を実施していたところ、翌日6月24日（水）17時43分、無事に出産を確認しました。出産したカリフォルニアアシカは愛称「スマレ」（体重106kg、年齢18歳、出産4回目）、父親は「ミッチ」（体重221kg、年齢10歳）です。



子育て中のカリフォルニアアシカ（7月1日撮影）

スマレはベテランお母さんらしく落ち着いており、前あしを使って赤ちゃんを優しくなでるような仕草や、口先で赤ちゃんに乳を飲むようにうながすなど、とても大切に子育てをしています。

海遊館では、誕生した赤ちゃんがすくすく育ってくれるよう、成長を見守っていきたくと考えています。

### 【取材にあたってのお願い】

撮影は、観覧通路から可能です。（展示水槽内に入っただけの撮影はできません。）

撮影等を希望される場合は、事前に広報チームまでご連絡ください。

海遊館 広報チーム（06-6576-5529）

- ・母子の安全のため、ストロボや照明の使用はご遠慮ください。
- ・アシカの体調によっては撮影依頼をお受けできない場合があります。また、撮影途中でも中止をお願いする場合があります。

【今回生まれたカリフォルニアアシカの赤ちゃんについて】

- 生年月日 2020年6月24日（水）
- 生まれた場所 海遊館7階「モンタレー湾」水槽内
- 赤ちゃんのデータ 体長 約70~80cm（目測）  
 体重 9.48kg（実測）  
 性別 不明  
 （2020年6月26日時点）



（6月30日撮影）

【カリフォルニアアシカについて】 英名 California sea lion 学名 *Zalophus californianus*

食肉目アシカ科。北太平洋東岸のみに生息します。成長するとオスは体長約200cm、体重約300kg、メスは体長約170cm、体重約100kgになります。オスは全身こげ茶色で、メスはやや淡いこげ茶色です。四肢が発達し、水中遊泳だけでなく、陸上歩行にも役立っています。一夫多妻で、1頭のオスが約30頭のメスや子どもを率いて「ハーレム」と呼ばれる群れを作ります。自然界では5~6月が交尾の時期で、妊娠期間は約1年間。通常1回の出産で1頭の子どもの産み、生後約1年間授乳を続けます。メスは3~4歳、オスは5歳前後で性的に成熟し、繁殖に関わります。

【「モンタレー湾」水槽について】

水槽容量1,050t、深さ約8m、水温18℃、展示面積250㎡。

アメリカ合衆国カリフォルニア沿岸の岩場を再現した水槽で、現在8頭（今回生まれた赤ちゃんを含む）のカリフォルニアアシカと8頭のゴマフアザラシを展示しています。

【海遊館におけるカリフォルニアアシカの出産状況】

頭数	出産日	愛称		備考
		母親	父親	
1頭目	1995年9月22日	ミー	ルーク	
2頭目	1997年5月3日	アレナ	ルーク	
3頭目	1997年5月12日	ミー	ルーク	
4頭目	1998年6月7日	アレナ	ルーク	
5頭目	2006年8月30日	リップ	不明	
6頭目	2007年9月6日	リップ	不明	
7頭目	2008年9月12日	リップ	不明	
8頭目	2011年6月3日	スマレ	ルーク	
9頭目	2011年8月24日	リップ	ルーク	
10頭目	2014年5月19日	スマレ	ルーク	
11頭目	2015年6月30日	リップ	ルーク	
12頭目	2016年6月14日	ナミ	ルーク	
13頭目	2018年6月17日	アスカ	ミッチ	
14頭目	2018年6月25日	スマレ	ミッチ	
15頭目	2019年7月12日	アスカ	ミッチ	
16頭目	2020年6月24日	スマレ	ミッチ	今回誕生した赤ちゃん

【カリフォルニアアシカ担当飼育員からのコメント】

新型コロナウイルスの感染拡大により、普段と異なる勤務体制や感染対策の徹底など、日々緊張が続いています。スマレの出産が始まった時、出勤している飼育員全員で監視モニターに映るスマレの姿を食い入るように見つめて応援し、出産した瞬間は全員で喜び合いました。その後、数時間もたたないうちに授乳を確認することができ、スマレが慣れた様子で子育てをする姿に、生き物の強さと逞しさを改めて感じました。お客様には子育ての様子をご覧いただくことで、母子の絆の強さを感じていただきたいと思います。